

普通科目(オーラル・コミュニケーションⅠ)の学習指導案 17No19

1. 指導目標

- (1) リスニングを通し、本田宗一郎の考え方と彼のパーソナリティーを学ぶ。
- (2) (1)を基に、自分自身の考え方を英語で表現出来る様にする。

2. 指導項目・内容

	指導項目・内容	時間(分)	指導上の留意点
導入	本田宗一郎と車の紹介(ALTによる) 本田宗一郎と車の紹介(簡略)(教員による)	6	ホンダの車の車種を生徒に発表させる、興味を持たせる。
展開	LESSON8 ・ノーマルスピード・スローダウンで2回繰り返し読む(ALT)、その間生徒は本文の空所の書き取りをする。 ・日本人が不得意とする音の単語の発音練習。everything carefully pioneer racing-car auto-races ・第1パラグラフ・第2パラグラフより重要な英文を抜き出す。 (「発明の心には何が重要か?」を知る) ・グループを作り、その中の1人が本田宗一郎になり、色々な質問を英語でする。	36	書き取りの間、教員は机間巡視をする。 r t h l pの音に留意する。 選んだ理由を述べさせる。 (自分の考えとの違いをメモさせる) 文法のミスにこだわることなく、述べたいことをいかに伝えるかを学ばせる。
整理	・質疑応答をノートにまとめさせる。	8	自分の知っている単語を使うようさせる。
備考	Daily (池田書店) P86~P87 「Lesson8 A Challenger」		